



## 小林市魅力発信プロジェクト「ハッシンコバヤシ!!」

市では、多くの人と一緒に地域の魅力発信の力を高めていく「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトを進めています。このコーナーでは、市役所からの情報だけでなく、高校生記者、市民の投稿などを通して、小林のヒト・モノ・コトの魅力をお届けします。

## 市政の動きトピックス

### 東京のIT企業と連携協定を締結

### IT技術で行政事務を効率化 市民サービスの向上につなげる

行政事務の効率化などによる市民サービスの向上を目指し、ソフトウェア開発などを手がける株式会社サザンクロスシステムズ（永田英一郎代表取締役社長）と連携協定を締結しました。行政の小さな困りごとを聞き取り、パソコンに標準的に搭載されているソフトウェアの活用で事務効率化を目指す取り組み。今後は各課題の改善に向けた研究を進め、研究成果の発表も予定しています。



### 明治安田生命保険相互会社が寄付

### 寄付を原資に先進的モデル事業 文化系部活動に指導者を配置



全国的にもめずらしい、市内中学校で地域部活動を推進するモデル事業に取り組んでいます。地域の専門的な指導者を配置、部活動の充実と教員の働き方改革を目的とした事業で、昨年度から運動部で施行されているものが文化部でも試行開始されます。事業の原資は明治安田生命保険相互会社宮崎支社からの寄付金で、本事業のほか、介護やコロナ対策の事業にも充てられます。



学校の弓道場にて。切磋琢磨する仲間とともに、更なる飛躍を目指して稽古に励んでいます

YOU CAN MAKE IT !!

## KOBAYASHI YOUNG

ハッシンコバヤシ!! 高校生記者クラブ

小林の  
わけもん  
Vol.48

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介します!

### 県新人戦・九州大会で好成績

小林西校 弓道部

### 川子 剛司 さん (16歳)

## 県新人戦3位、九州大会13位獲得 次大会は全射的中で優勝目指す

小林西高1年生で、弓道部の川子剛司さんは、宮崎県新人戦大会で190人が参加した個人戦で3位を獲得。10月に佐賀県で行われた九州高等学校弓道新人選手権大会個人戦でも、13位の好成績を収めました。28歳離れた的に矢を放ち、的中数を競う弓道。「1回の試合で放つ4本の矢のうち、最後の1本は必ず当てる」と語りま。

指導者の宮房孝之先生は、「とにかく弓道が大好きで、人一倍努力し、キャプテンとしてチームを引っ張り雰囲気も高めてくれる」と評価しています。「11月の選手権大会では『全射的中』を目標に、自信と集中力を持って挑み、優勝を目指す」と、現在も次の大会に向け稽古中。「自分と的に集中」をモットーに、技と精神力に磨きをかけています。



一緒に小林のよかところをハッシンしよう!  
投稿写真から数点を広報紙で紹介します

Instagram & 広報こばやし  
#ハッシンコバヤシ

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、Instagramに投稿しませんか。その中から数点を選び、「広報こばやし」に掲載します。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。みなさんが写真で切り取るっておきの小林をお待ちしています。投稿方法など詳しくは、市ホームページ(右QRコード)をご確認ください。

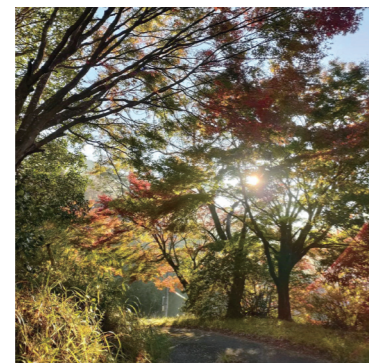


@ tomoko\_yo119 さん



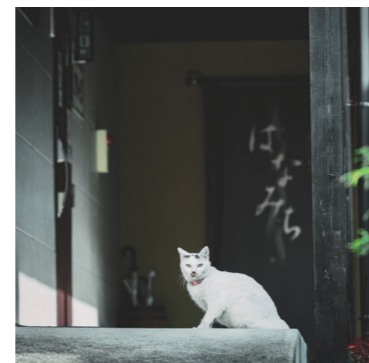
#馬のいるカフェ #鷹山窯

@ sono.tekupota さん



#須木 #紅葉 #朝の風景

@ k.eizo\_ さん



#野良猫 #何気ない風景

## ハッシンコバヤシ info

日本一の次なるステージに向けて

### チーム小林で挑む全共の軌跡 PR動画「和牛の聖地小林市」

全国の和牛が一堂に会す全国和牛能力共進会。今年10月に開催された鹿児島大会では、小林市の有限会社馬場牧場(馬場幸成さん)の牛を含む宮崎牛が4大会連続で内閣総理大臣賞を受賞しました。「和牛王国」宮崎県代表として鹿児島全共に出品した小林の畜産農家や、それを支える周囲の人々がどういった想いで大会に挑んだかをまとめた動画が完成しました。



動画では、鹿児島全共出場者や出場を支えた関係体のインタビューなどがまとめられています。今大会の特徴である若い世代の活躍(小林秀峰高校や森田悠斗さん)や「チーム小林」の強みである結束力など、見どころたくさん(約10分)です。(動画はこちら→)





# COFFEE GIRAFFE

みやわき ひるゆき  
宮脇博之さん (45歳)

今年9月に赤松通り(本町)にオープンした、キリン(GIRAFFE)のロゴが印象的なカフェ「COFFEE GIRAFFE」。今年2月に小林市にUターンし、「人に優しく、環境にも優しい」をコンセプトに同店を経営する宮脇博之さんに話を聞いた。

小林市本町 24  
 営 12時～19時  
 休 月曜定休  
 P 2台(赤松通り専用駐車場)  
 coffee\_giraffe

## 新しいつながりが生まれる場所へ

「地域の色々な方が世代を問わず立ち寄れるコミュニティスペースにしたい。」  
 そう話すのは、赤松通り(本町)にあるカフェ「COFFEE GIRAFFE」を経営する宮脇博之さん。  
 進学を機に小林市を離れて上京、長年カフェの経営や立ち上げなどに携わってきた。その経験を地域に還元し、地域活性化につながる場所を作ろうと、今年9月にお店をオープンした。  
 「東京暮らしも長くなり、うつつらと小林に戻ろうかなと思っていた」と話す宮脇さんにとって、転職となったのがコロナ禍。神奈川県鎌倉市で店舗の立ち上げに携わり、約1カ月海を眼前に見ながら働いたことで、コロナ禍の窮屈な生活で感じたストレスが洗い流される思いがしたという。「自然のあるところに戻りたい」という気持ちが強く

「人によって、環境にも優しいお店でありたい」と話す宮脇さん。コーヒー豆はフェアトレード(※)のものを使用。店内で扱う商品も、環境に配慮したものを取りそろえている。  
 「皆さんに環境に配慮した商品を知っていただき、選ぶきっかけ作りができればと思っています。」  
 今後は店内のスペースを使い、地元作家の作品を展示したり、ワークショップを開催したいと宮脇さん。  
 「色々な方が立ち寄って、またそこで新しいつながりが生まれていく。そんな場所になっていったらうれしい」と今後の展望を話す。

※経済的社会的に弱い立場にある途上国の生産者と、経済的社会的に強い立場にある先進国の消費者が対等な立場で行う貿易のこと

コーヒーは、タンザニア産とルワンダ産のブレンド豆を使用。以前から取引のある業者から仕入れており、酸味と苦みがバランスよく仕上がったと話す

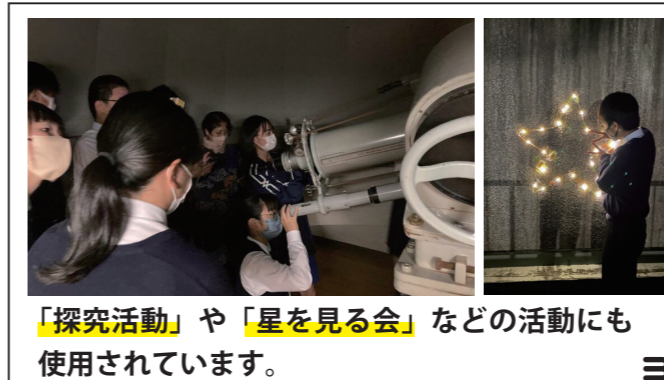


小林人  
こばやしびと  
Vol.110

# 我が高校の魅力 全力ハッショ!

高校生記者クラブ 各校ならではの魅力を紹介します!

## Vol.4 小林高校「県内高校唯一の天文台」編



「探究活動」や「星を見る会」などの活動にも使用されています。

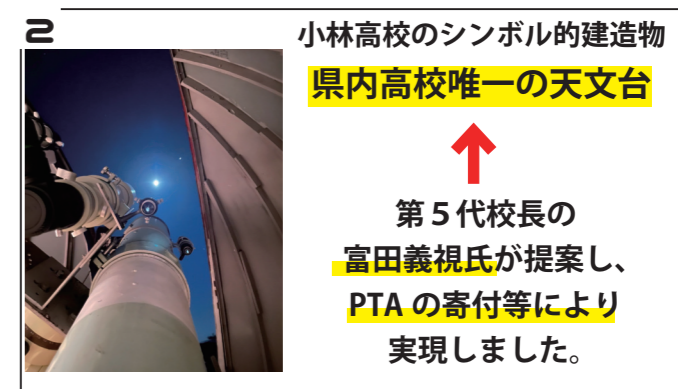


1 小林高校には全国でも珍しく、天文台があります。



4 天文台できれいな星を観察できます。  
11月8日は皆既月食を観察しました

一言メモ：星を見る会では、天体望遠鏡で月食を観察しました。貴重な体験で新鮮でした!



2 小林高校のシンボリック建造物  
県内高校唯一の天文台  
第5代校長の富田義視氏が提案し、PTAの寄付等により実現しました。

高校生記者クラブ 市内企業と働く人を紹介します!

# 小林の Yell 仕事と人

「入社したきっかけは?」  
 地元就職を希望していた、職場見学の際に周囲の方が優しく接してくださったのが決め手です。  
 「担当しているお仕事は?」  
 東方工場の受付係として、お客様の対応、売上と請求を担当しています。  
 「高校で学んだ知識や経験が活かされたことは?」  
 パソコンや電卓の資格取得をしていたことが仕事に活かしています。  
 「仕事で苦労したことは?」  
 廃棄物の種類や料金の判断が経験を積まないと難しく、苦労しました。

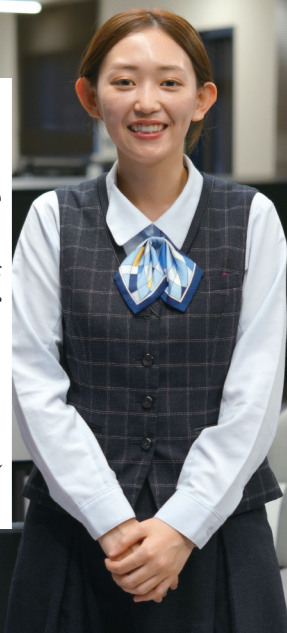


九州北清株式会社  
創業 平成6年 従業員約80人 募集職種 収集運搬スタッフ、プラント運転員など

取材後記：高校の先輩にあたる黒木さんの話を聞き、私たちが将来のことをしっかりと考えていかなければ…と感じました。(小林秀峰チーム)

九州北清株式会社の職員さんにインタビューしました。

周囲から頼りにされる存在になりたい。



九州北清株式会社 東方工場 受付係  
くろき ゆうり  
黒木 祐里さん (26歳)

東方出身。小林秀峰高校経営情報科を卒業し当企業に就職。入社して8年。東方工場の業務部で受付係を担当。趣味は旅行。

「会社の自慢は何ですか?」  
 みんな仲が良く、協力し合っているの、チームワークが会社の自慢です。  
 「目標にしていることは?」  
 後輩の教育や他部署の業務を覚えて、周りから頼りにされる存在になりたいと思います。